

中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第53号(令和7年1月10日)

学校評価【児童アンケート】結果より

2 学期の終業式で少しだけお話ししましたが、12月に行った学校評価【児童アンケート】 の全結果をお知らせします。

- ◎回答人数 85、回収率 98.8%
- ◎集計方法・評価
- ○それぞれの回答のAを4点、Bを3点、Cを2点、Dを1点とし、平均を出しています。 したがって、各項目の**平均は2.5**となります。
- ○評価は 3.5~『満足できる』、3.0~3.4『まずまず満足できる』 2.5~2.9『努力を要する』、~2.4『特に努力を要する』としました。
- ◎表の今回・前回については、今回は令和6年12月、前回は令和5年12月(1年前)の 結果を載せています。

学習 前回との比較らんで、青字はプラス、赤字はマイナス、黒字は変化なし です。

No	項目	上段:評価点 下段:肯定的割合		前回との
1	学校の授業は、わかりやすく楽しい。	今回 3.5 91.8	前回 3. 5 95. 1	比較 ±0 -3.3
2	学校に行くのが楽しい。	3. 3 85. 9	3. 4 89. 0	-0. 1 -3. 1
3	自分の考えを発表している。	3. 1 74. 1	3. 1 76. 8	±0 -2.7
4	家庭学習を毎日行っている。	3. 2 79. 5	3. 3 80. 5	-0. 1 -0. 1

この項目では、『まずまず満足できる』『満足できる』という評価でした。しかし前回と 比べるとわずかに肯定的回答割合が少なくなっています。

このアンケートと同じ時期に、今年度の研究テーマである【関わり合い】のアンケートもとりました。その結果では「自分の考えをもつ」の項目は約87%の人が肯定的回答をしています、3の結果と合わせると「自分の考えはもてるけれど、発表するのが少し苦手」という人が少なからずいるように思います。

先生たちは、みなさんが関わり合いの中で自分の考えが言えるように今後も工夫をしていきます。みなさんも一歩前に。

心の教育

<u></u>				
		上段:評価点 下段:肯定的割合		前回
No	項目			との
		今回	前回	比較
5	自分には、よいところがある。	3. 3	3. 1	+0. 2
"	日力には、よいここうがある。	87. 1	80. 5	+6. 6
6	将来の夢や目標をもって学校生活を送っている。	3. 5	3. 4	+0. 1
U	付未の多く自信をもりで手仪生荷を返りでする。	89. 4	86.6	+2. 8
7	気持ちのよいあいさつができている。	3. 4	3. 4	±0
′	X170021001000	86. 9	89.0	−2 . 1

8			3. 4 86. 6	
9	友達とけんかをしないで、仲良く過ごすことができる。	3. 4 86. 9	3. 5 90. 2	-0. 1 -3. 3

この項目では、『まずまず満足できる』『満足できる』という評価でした。

項目 5・6 は評価点・肯定的割合両方が、前回の結果よりも良くなりました。 2 学期の終業式でも話しましたが、みなさんが「自分から行動しようとする」ことやキャリア教育の一つである【目標づくり→やってみる→振り返り→新たな目標づくり】のサイクルを意識して取り組んでくれたことが良くなった理由だと思います。

項目 7~9 はわずかに少なくなりました。【目標づくり】と同じように意識して生活していきましょう。

健康・体力

No	項目		価点 定的割合	前回 との
		今回	前回	比較
10	早寝、早起きをしている。	3. 1 73. 5	3. 1 76. 5	±0 -3.0
11	毎日朝ごはんを食べている。	3. 7 92. 9	3. 7 91. 5	±0 +1.4
12	天気のよい日は、外で元気よく遊んでいる。	3. 6 95. 3	3. 6 91. 5	±0 +3.8
13	学校のきまりを守って生活している。	3. 5 92. 9	3. 5 92. 6	±0 +0.3

この項目では、『まずまず満足できる』『満足できる』という評価でした。前回の結果と 比べて、どの項目も評価点は変わりませんでした。肯定的回答割合はわずかに多くなりまし た。

ただ項目 10 の肯定的回答割合 (73.5) が依然として低いです。項目 8 が低くなっていることも項目 10 が関係していると思います。

2 学期に小林先生からの保健だよりに「多くの学年で【メディア使用時間が長い】【睡眠時間が短い】」ということが載っていました。メディア使用時間と睡眠時間は関係がありますが、みなさんの体や心にとても影響があります。(特に悪い方で)

特に朝、起きられない人はゲームや動画などのメディア時間を見直し、生活リズムを整えましょう。

行事·地域

No	項目	上段:評価点 下段:肯定的割合		前回との
		今回	前回	比較
14	学校行事に楽しく参加している。	3. 6 90. 6	3. 7 92. 7	-0. 1 -2. 1
15	学校支援ボランティアの人や地域の人と活動するのは楽しい。	3. 6 94. 1	3. 4 85. 2	+0. 2 ;8. 9

どちらの項目も『満足できる』という評価でした。

項目 14 について、評価点・肯定的回答割合ともにわずかに下がりましたが、学校行事でのみなさんの【行事を成功させようとがんばる姿、友だちと協力する姿】はすばらしかったです。

項目 15 について、評価点が毎年どんどん上がっています。学校支援ボランティアの方々、 地域の方々は、みなさんのことを温かく見てくださっています。それらの方々にとって、こ の結果はとてもうれしいと思います。これからもしっかりと交流していきましょう。

今回の結果について、どの項目も『満足できる』『まずまず満足できる』という結果でしたが、前回と比べると、評価点・肯定的回答割合がわずかに下がった項目が多かったです。 結果から、それぞれの質問に対して、「学校での取組が有効だったものもあれば、そうで

今後、学校の取組の改善を図るためにも、次回のアンケートでは「なぜそう思うのか」について聞いていければと思います。